

記入日 2022 年 11 月 9 日

一般社団法人日本薬学生連盟 2023 年度執行部立候補申請書

立候補者氏名	杉林 滯
立候補する役職	広報統括理事
大学/学部/学科	慶應義塾大学/薬学部/薬学科
学年	3 年
所属	広報部、財務部、外務部
日本薬学生連盟 での活動経歴	2021 年 広報部、財務部、外務部所属 2022 年 広報部、財務部、外務部所属
立候補動機	私は広報部での活動を通し、薬学部出身の先輩方の活躍を学ぶことができました。私は広報部での活動で全国の薬学生の学びになる情報を発信し、より充実した大学生活を送ってほしいと考えています。統括として、広報部の活動のみならず、日本薬学生連盟の知名度を上げ、団体を盛り上げたいという思いから立候補いたしました。
問題点と改善案	【問題点】 <ol style="list-style-type: none">部員内での業務の偏りがあった。特に、文章力への不安から、執筆・校閲に取り組めない部員がいる。記事の存在を多くの人が周知できていない。 【改善案】 <ol style="list-style-type: none">年度の初めに、希望業務の調査を行い、その希望に沿いつつも、部員に対して、偏りのある業務の分散を図る。また、文章を書くことに対して自信のない部員に対しては適宜フォローや勉強会を行うことで部員全員のスキル向上に努め、部員全員が、どの業務もできるようにサポートする。 特に、文章力に不安のある部員に対しては、普段の活動で執筆や校閲に取り組む部員から文章を書くポイントを共有してもらうような機会を設け、文章力への不安を取り除く。それにより、部員全員が執筆・校閲に取り組めるようサポートする。現在行われている SNS での広報を引き続き行うほか、メールでもお知らせする。また、新歓などで、掲載媒体について広報を行う。
活動計画	【通年計画】 薬事日報社「薬学生新聞」エニクリエイティブ「MIL」に掲載する記事の作成。また、記事を掲載させていただいた媒体についてその都度広報する。また、不定期で会員限定の「LOOP」を発行する。 ○薬学生新聞 ・年 5 回(4, 6, 9, 11, 1 月)発行。 ・発行月の 1 か月前までに記事を執筆、校閲し、提出する。 ・それぞれの時期にあった内容を計画 ・発行されたら SNS やメールを通じてお知らせする。 ○MIL ・年 4 回(4, 7, 10, 1 月)に日本薬学生連盟レポートの掲載 ・発行月の前々月末までには、記事を完成。 →部署紹介、インタビュー、活動報告を記事にする。 ○LOOP について 不定期で、会員向けに、薬学生新聞に掲載できなかった内容や、各部署の活動の様子についての記事を掲載する。 掲載テーマについては、適宜アンケートを取る。 作成した記事は、メールにて配信。

所信

私は、広報部に所属してから 1 年弱と経験は浅いですが、これまでの広報部の活動で自分の視野を広げることができ、自分自身の将来について考えるようになりました。しかしその一方で、広報部の魅力が伝わりきっていないと感じることもありました。

私がこれまで活動する中で、文章を書くことに対して苦手意識があり、執筆や校閲の作業に挑戦できないという部員がいることが分かりました。私は、本来この団体は、大学では得られないことに挑戦し、一人ひとりが成長する場であると考えています。「自分自身のスキルが足りないから挑戦しない」というのは、とてももったいないことではないでしょうか。そこで統括として、問題点と改善案の項でも述べたように、部員一人ひとりの挑戦の後押しをしたいと考えています。

私は広報部のミッションは、「薬学生にとって学びのある情報を社会に発信すること」であると考えています。それを達成するためには、部員だけではなく、多くの方のサポートがあってこそ、価値を提供できると考えています。薬学生の思いを発信するためには、皆さまの協力が欠かせません。そのためにも、まずは広報部の認知度を上げ、薬学生のニーズを汲み取ることで、より実りある情報を発信したいと考えています。

私が統括になったら、部員一人ひとりに挑戦のきっかけを提供し、薬学生のニーズにあった情報を発信することを目標に活動したいと考えています。また、それにより、日本薬学生連盟の活動をより一層盛り上げていくべく、努力することを誓います。